

都市計画マスタープランのアンケート結果を公表します

前ページでお知らせしました、都市計画マスタープランを策定するにあたり、昨年8月から9月に無作為に抽出した市内在住の皆さま2000人を対象に「市民アンケート」を実施しました。

このたび、アンケートの結果がまとまりましたので、その一部をお知らせします。

今後は、アンケート結果を都市計画マスタープランの策定に活かしていきたいと考えています。引き続き、都市計画マスタープランの策定について、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

■全体的な暮らしやすさ



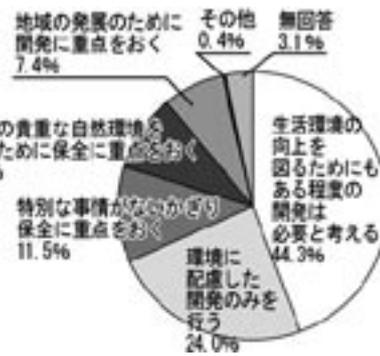
6割弱の方が「普通」と回答するものの、「満足」と「やや満足」と回答した方は2割強を占め、「不満」と「やや不満」と回答した方よりも多くなっています。不満傾向よりも満足傾向の方が若干多くなる結果となりました。

■将来の市の望ましいイメージ



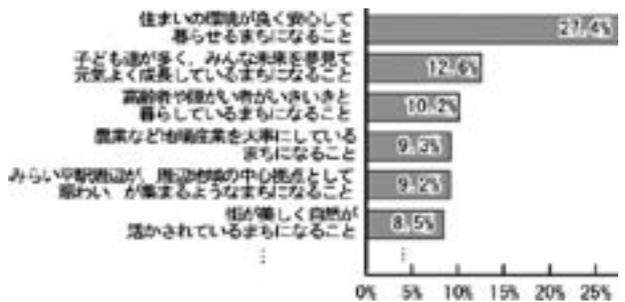
将来のつくばみらい市の姿としてイメージされるキーワードとしては、「安心、安全なまち」が最も多く、以下、「自然豊かなまち」、「人に優しいまち」、「心やすらぐまち」、「活力あるまち」などとなっています。

■あなたがお住まいの地域の開発と保全のあり方



「ある程度の開発は必要と考える」が最も多く、以下「環境に配慮した開発のみを行う」、「特別な事情がない限り保全に重点をおく」などの順で意見が多くなっています。自然環境に配慮しながらも、ある程度の開発については必要であるとの意見が多い結果となっています。

■つくばみらい市の都市価値を高めるためにはどのようなことが必要ですか。



最も多かった回答は、「住まいる環境が良く安心して暮らせるまち」で、次に「子供が多く、未来を夢見て元氣よく成長できるまち」、その次に「高齢者や障害者がいきいきと暮らせるまち」となっています。

■その他（自由意見にあったご意見）

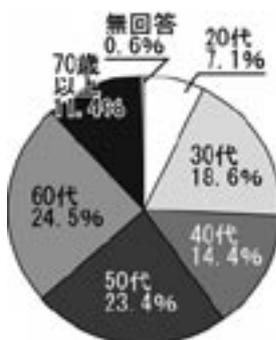
- ▽通学路の歩道を作ってほしいです。家の前の道路は、道幅が狭く不安です。
- ▽バスはないと困ります。しかし運行本数が少なく、タクシーに頼らざるを得ません。
- ▽今まで、自然にカブトムシを見たことがなかった息子が、ここへ引っ越してきて、

自然のカブトムシを探ることができて、とても喜んでいきます。ぜひ、そういう自然を残してほしいです。

▽農地については残した方が良いと思います。子どもたちにも農業を体験させるイベントを多く開催できればいいのでは。

都市計画マスタープランアンケート結果（概要）

- ▽調査時期
平成20年8月～9月
- ▽調査対象
2000人（市内在住の20歳以上の男女）
- ▽有効回答数
960人（回収率48%）
- ▽回答者の年齢比



※紙面の都合上、一部のみの掲載ですが、アンケート結果全体については、市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

また、谷和原庁舎都市計画課でも閲覧できます。